

出産される方へのお願い

2023年5月より新型コロナウイルスは5類に移行となりましたが、引き続き病院内ではマスクの着用をお願いいたします。インフルエンザとは異なり、発熱などの症状がない時期でも他者へ感染の恐れがあります。新型コロナウイルスの特徴を鑑み、産婦人科病棟では引き続き感染予防対策を行います。

1. ご出産される方、ご家族の方ともに健康管理の徹底をお願いいたします。

- ・手洗い、換気、三密を避けるなど基本的な感染症対策を行う
- ・人混みに行く際はマスクを着用する
- ・妊娠36週以降は家族以外との会食は控える
- ・体温など体調のチェックを行う
→発症後10日間はウイルス排出の可能性があることを考慮し、家庭内での感染予防にご注意ください。

2. 出産される方への対応

分娩入院時はコロナスクリーニング検査(唾液による抗原検査、またはPCR検査)を行います。

3. 立ち会い分娩への対応

8月8日より中止しております。

再開が決まりましたら改めてお知らせ致します。

4. 家庭内にコロナ陽性のご家族がいる方への対応

一般的には発症後5日間は他人に感染させるリスクが高いことから、発症日を0日目として5日間の外出自粛要請となっています。しかし産婦人科病棟は妊婦さんや新生児が入院しているため通常よりも厳重に対応させていただいております。

出産される方が入院時のコロナスクリーニング検査にて陰性であった場合でも、家庭内の状況を聞き取りさせていただき、潜伏期間や10日間はウイルス排出の可能性があることを踏まえて個室管理とさせていただく等の対応をさせていただく場合がありますのでご協力を宜しくお願い致します。